

「津南町地域公共交通計画（素案）」に対する意見公募（パブリックコメント）の結果について

1. 公表資料：津南町地域公共交通計画（素案）
2. 閲覧・公表場所：津南町ホームページ、総務課
3. 意見の提出方法：持参、郵送、FAX、メール
4. 募集対象：町内に住所がある者、町内に事務所や事業所を有する個人や法人、町内に勤務、通学している者、案件に具体的な利害関係を有すると認められる者
5. 実施期間：令和7年3月3日（月）～3月17日（月）
6. ご意見の件数：3件

No	ご意見	回答
1	<p>P.46 基本方針3 運行状況や利用方法が分からず、いざという時に利用できないとありますが、いわゆるかつての路線バスの状態－①予約の必要なし②秋山郷線の場合見玉での乗り換えの必要なし－であれば普通に利用できます。①②の障害があるため普通に利用できないのです。この問題がなければ通学・観光も解決すると私は思います。利用する住民側から見るとこれだけです。津南～見玉間のバスの見直して行わないのでしょうか？</p>	<p>秋山郷方面の交通については、利用者数の減少や運転手不足などの理由により、路線バスから乗合タクシーに移行した経緯がございます。今後も、利便性の高い公共交通の確保を最優先とし、路線バスの運行が難しい場合については、規模に応じた交通への転換などによる継続運行を模索します。その上で、既存の乗合タクシーについても、路線バスと同じように日常にご利用いただけるよう、予約方法・利用方法の周知を実施するほか、予約システムの改善等を検討し、利用促進を図っていきます。</p> <p>また、既存交通についても本計画の期間中においては、秋山郷方面のみならず、町全域において、利便性の向上や運行の見直し、地域特性に応じた新しい交通への転換などを検討し、町全体の公共交通ネットワークとして検討してまいります。</p>

No	ご意見	回答
2	<p>問題なのは枝線である。町の地理的に循環路線にできない。デマンドや乗合では運転手不足や燃料高騰により運行が難しくなるし、人口減少を加速させるだけである。そこで、集落単位で飲み会や旅行をレンタカーのマイクロバスで行くように、枝線各地域にマイクロバスを配置し住民が保守管理し、工夫して運用する。白ナンバーなので、普通免許で誰でも運転できるし、レンタカーのように燃料代は利用者負担(町が一部補助してもよい)なので、運用に住民が工夫するようになる。マイクロバスの配置は小学校や廃校や宿泊施設が良いと思う。津南原小、大赤沢分校、三箇小、外丸小、芦ヶ崎小、上郷中、上郷小、上野にも一台あって良いと思う。夏場はマウントパーク、冬は上野集落に配置、なじょもんにも一台配置しても良い。車両にはGPSとスマートフォンとハンズフリーを備えて、位置情報を町で把握しつつ運転手と連絡を取って、途中で観光客を拾ったりもする。運転手は集落から用意するか、役場から派遣しても良い。役場職員、町長、副町長、ジオガイドなど、枝線を運転できるよう普段から訓練しておく。人口の少ない地域に配置する車両は座席数減らして、車中泊仕様もしくはキャンピングにして、貨客混載対応にするのも良い。災害時には住民の避難にも使えるし、何より住民自ら工夫して運用できる。車両も大事に扱う。レンタカーのように、そして、収益向上のために地域に観光客や運転手を呼ぶ努力するようになる。</p>	<p>ご意見のとおり、公共交通手段の諸課題において、地域で運用する移動サービスの運行は、有効な解決策のひとつであると考えます。ただし、実現にあたっては、地域の自主性と積極的な参画意向が必須であることから、まちづくりに積極的な団体をはじめとし、将来的には自治会など地域内の組織からも、担い手となる団体があれば、既存の公共交通ネットワークで利便性を確保できない地域を中心に検討・支援してまいります。</p>

No	ご意見	回答
3	<p>大変詳細な資料で、町の現状が良くわかりました。自身のことですと、ほとんど車で、公共交通はほとんど利用していませんが、今後のことを考えると不安です。(年齢的に) 現在、バス路線のない地域の方は、大変な不便を感じておられると思います。出来ればマイクロ(小型車)が定期的に運行しているのが望ましいですが、せめて当日予約が出来るようになれば…と思います。秋山郷など観光むけに運行が大事かと。基幹HPへのバスがあれば助かる人沢山いるのでは。バスが通らないと移住者も、見込めないのでは…などと考えます。</p>	<p>バス路線のない地域について、本計画の施策2に基づき、既存の路線バスや乗合タクシーの再編などにより、より多くの町民が利用できるような運行を検討してまいります。</p> <p>それでも対応しきれない地域は、地域特性に応じた別の交通を検討するなど、町全体の公共交通ネットワークとして検討してまいります。</p> <p>また、乗合タクシーの当日予約については、運用上、これまでの電話予約での対応は難しく、スマートフォン・タブレットによるデジタル予約の導入が必要と考えます。このような背景を踏まえ、より利用しやすい予約システムの構築についても利便性向上に向けた課題のひとつとして検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>